

Photo & Text = Takaji Ochi

Model = Mari Hayashi

Special Thanks = Day Dream Palau → <http://daydream.to/palau/>

Panasonic → <http://panasonic.jp/dc/>

TUSA → <http://www.tusa.net/>

Design=Tomato

Palau

200 ~ 300の島々が複雑で美しい景観を作りだしている

パラオのロックアイランド。

リゾート気分満点の南国の海で、初めてのダイビングを体験して、

海中散歩するのってどんな気分だろう。

パラオのロックアイランドで、夢見心地の体験ダイブ。

そして、そして、最終目標は、世界屈指のダイビングスポット、

ブルーコーナーで沢山の魚たちに囲まれたり、

ジャーマンチャンネルでダイバー憧れの生物、マンタとの遭遇を夢見ながら、

ダイビングのライセンス、Cカードを取得する。

今回、その夢のお手伝いをしてくれるのが、

デイドリーム・パラオの優しくて、頼もしいスタッフたちだ。

パラオ

赤道直下のマーメイド誕生！

夢見心地のダイバーズ・パラダイス、パラオの海でダイバーになろう！

カメラ1台片手に、南国の楽園、
パラオの海に旅に出かけてみませんか





Experience Diving

優しい光が差し込むパラオの海で

体験ダイビング



パラオ共和国は、日本から3000km南に位置する、太平洋上のミクロネシア地域の島々からなる。照りつける太陽と、突き抜けるようなブルースカイ、パラワンブルーの海の青さが超魅力的な南国の島国だ。日本人だけでなく、世界中のダイバーから、世界有数のダイビングディステーションと称えられる南国パラダイス、パラオ。そんなパラオの海でダイビングを体験するって最高の贅沢だと思いませんか？

まずは、体験ダイビングで、パラオの海の魅力を実感してみよう。デイドリームが体験ダイビングで利用しているのは、滞在先のコロールから、ボートで約30分。ロックアイランドの中にあるガルメアウスという無人島のビーチポイント。

目の前には、あの有名な元プロレスラーのアントニオ猪木さんが所有する「イノキアイランド」が！移動途中の島々で囲まれた複雑な景観も目を引きます。島の間近をボートが猛

スピードで通過すると、海風に乗って南国の木々や花の優しい匂いが漂ってきて、リゾート気分を盛り上げてくれます。

無人島に上陸して、インストラクターから、マスクやスノーケルやダイビング器材の使い方など、体験ダイビングのブリーフィングを受けて、いざ、南国パラオの海にエントリー。ここは、浅い白砂のビーチから緩やかなスロープになっているため、ストレスを感じないで、海中に入っていくことができます。海の色も白砂の明るさを反映して、透明度も高く、優しくあなたを包み込んでくれるでしょう。

白砂の海底に太陽の光が差し込むと、砂に光の帯がゆらゆらときらめいて、夢見心地の浮遊感を満喫することができます。浅瀬のサンゴも元気で、その中に沢山群れているトロピカルフィッシュを眺めているだけでも幸せになれますよ。

こんな贅沢な体験ダイビングを経験したら、絶対ダイビングのライセンスを取って、もっともっと美しいパラオの海に浸ってみたいくなるに違いありません。

01/ロックアイランドに囲まれた、ガルメアウス島のビーチ。対岸には、イノキアイランドが

02/浅瀬には、元気なサンゴが群生していて、イシモチ系の魚たちが群れている

03/まずは島の木陰のベンチに座って、機材の使い方などのブリーフィングを受ける

04/そして機材のセッティング

05/ガルメアウス島の中心部には、鬱蒼としたジャングルが広がっている

Palau 赤道直下のマーメイド誕生！
夢見心地のダイバーズ・パラダイス、パラオの海でダイバーになろう！

Web-lue 2009. Summer

Information Link
<http://daydream.to/palau/> 関連情報HPへ

体験で俄然ダイビングに興味をわいてきたら、そのまま講習をして、ダイビングのライセンス、Cカードを取得することも可能です。

もちろん、1日2日で取れるというわけにはいかないけど、滞在スケジュールに余裕があれば、いっそのこと、南国のパラダイス、パラオでダイバーになっちゃおう!

ということで、早速学科講習を行い、またまた同じガルメアウス島のビーチで2日間の海洋実習を行った。海洋実習で習うのは、ダイビングを行う上で必要なスキルテクニック。マスククリア、耳抜き、残圧チェック、バディーブリージング、中性浮力、レギュレーターリカバリーなどなど。慣れていないと難しいことのように思えるかもしれないけど、一度体が感覚的に覚えてしまえば、簡単にこなせるようになります。

マンタに会うことを夢見て、



C カード取得



- 01/さあ、いよいよ海洋実習のスタートです
- 02/機材をチェックして、海中にエントリー
- 03/水深8mの海中で、様々な講習をおこなう
- 04/海洋実習前、デイドリムのスタッフがリラックスさせてくれる
- 05/エントリー前にもマスクやレギュレーターの説明やチェックを行う
- 06/海洋実習終了後、迎いのボートが来るまでは、ダイビングの話でも楽しんでもう

Get a License

Palau 赤道直下のマーメイド誕生!
夢見心地のダイバーズ・パラダイス、パラオの海でダイバーになろう!

Web-lue 2009. Summer

Information Link <http://daydream.to/palau/> 関連情報HPへ



01



02



03



04



05



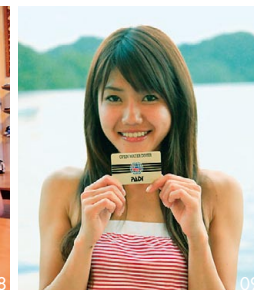
06

Get a License

マンタに会うことを夢見て、Cカード取得

一番重要なのは、海中にいて、常にリラックスしていること。パラオの海であれば、透明度も高いし、水温も暖かいから、ストレスを感じる要素が少ない。だから、講習がラクに感じるだろうし、何より南国リゾート気分が満喫できて、楽しい!と感じることが多いと思います。

無事に講習が終了し、Cカードを取得したら、もうファンダイバーの仲間入り。世界屈指の海と言われる外洋の海へ潜りに行ったり、マンタに会いに行くチャンスも。そのお手伝いしてくれるのも、デイドリームパラオの優しくて頼もしいスタッフたち。さあ、あなたもパラオの海でダイバーになっちゃおう。



01/透明度抜群の外洋で、さらなる浮遊感を楽しもう
02/アイドル、ナポレオンフィッシュともランデブー

03/な、なんと頭上をバラクーダの群れが通過していく!
04/いつかは見たい憧れのアケボノハゼ
05/マンジュウイシモチ、洗場の人気者だから、パラオならすぐに出会える

06/ニモにも、ドリーとして登場したナンヨウハギ。忘れっぽいかわからないけど、動きは同じ!
07/体験、講習のサポートをしてくれた、デイドリームの頼もしいスタッフたち

08/海洋実習中の学課授業は、デイドリームのオフィスで行います
09/見事Cカード取得!

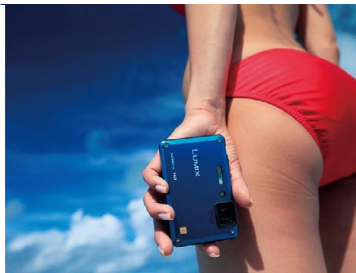
Palau 赤道直下のマーメイド誕生!
夢見心地のダイバーズ・パラダイス、パラオの海でダイバーになろう!

Web-lue 2009. Summer

Information Link
<http://daydream.to/palau/> 関連情報HPへ



ダイビング後は、一緒に潜った仲間とログ付け



美しい風景が広がっているから、スマホでもカメラは手放さない



エントリー前、ガイドのスターにブリーフィングを受ける



キガメアジの群れがこんなに近くに

Fun Diving

世界最高峰の海

パラオで潜る!

パラオ特集パート2は、ファンダイビングで世界最高峰の海、パラオを体感。ベテランダイバーにとっては、当たり前のように潜り慣れた海だけど、ビギナーダイバーには、どんな海に写るのか。それが今回のテーマ。だから、ビギナーダイバーでもあるモデルの林万理ちゃんの率直な感想を聞いてみた。



最初のエントリーはアンカーロープにつかまって



外洋なのに、ベタ風!こんなコンディションでブルーコーナーに潜れたら最高!

Palau 赤道直下のマーメイド誕生!
夢見心地のダイバーズ・パラダイス、パラオの海でダイバーになろう!
Web-lue 2009. Summer



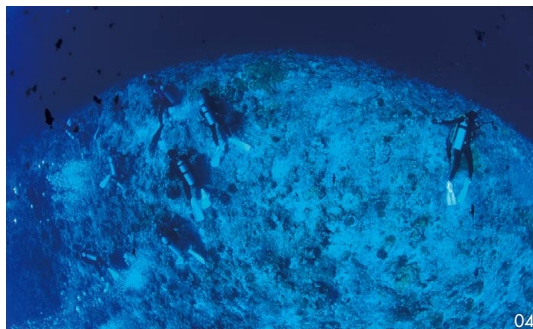
01



02



03



04



05

01/ブルーウォーターを悠然と泳ぎ続けるバラクーダの群れ

02/ジャーマンチャネルでは、あこがれのマンタが頭上を通過!

03/深場のアイドル、ヘルフリッチ。綺麗なハゼでしよ

04/ブルーコーナーの先端に留まって、ブルーウォーターを行きかう魚たちをウォッチングする

05/突然姿を見せたアオウミガメ

「すごい!凄すぎる!ブルーコーナー凄すぎ!」エキジツするなり、半ば放心状態の彼女の口から飛び出したのは、そんな感嘆の叫びだった。

今回、モデルとしてパラオに初めてやってきた林万理ちゃん。体験ダイビングや講習シーンでは、ノンダイバーモデルとして登場してもらっているけど、実際には、パラオに来る前に30数本のダイビングを経験しているビギナーダイバー。過去に潜ったのは、沖縄やサイパン、セブ、パプアニューギニアなど。それなりに海外リゾートでのダイビングの経験がある。

しかし、噂に聞いていた、ブルーコーナーがこんなに凄いいとは思っていなかったようだ。

「あんなに魚が多いなんてびっくりしました!」と彼女を驚かせたのは、エントリー直後のマダラタルミの群れ、ギンガメアジの群れ、そしてバラクーダの群れ、とにかく魚たちの群れ、群れ、群れだった。「右を向いても左を向いても、上見ても、下見ても魚ばっかですね!」と万理ちゃん。

彼女はコンパクトデジタルカメラのPanasonic LUMIX DMC-FT1を持って来ていたのだけど、モデルだけでなく、カメラマンとして撮影の仕事もこなす彼女に、ブルーコーナーが撮影意欲をかき立てない訳がない。モデルとしての本来の役割を忘れて、夢中で撮影を続ける彼女。目の前には、人慣れたナポレオン、何匹ものグレーリーフシャーク、ホワイチップシャークが行ったり来たり。「サメってあんなに近づけるんですね!」とそれもまた、彼女の驚きと興奮を倍増させた。

ブルーコーナーでの興奮冷めやらぬ間に、次はジャーマンチャネルへ。もちろん狙いはマンタ。しばらくは水深17mにあるマンタのクリーニングステーション付近の海底に着底して、マンタが来るのを待つ。会えるか会えないかは運次第だけど、デイドリームガイドは、過去のデータの蓄積と、ガイドとしての長年のカンで、一番マンタとの遭遇確率が高い時間帯に合わせてこのポイントに潜らせてくれるはずだ。

そして、待つこと10数分、やってきました!ダイバー憧れのマンタが出現。万理ちゃんにとっては、人生初マンタ。ここでも、撮影に夢中。それにしても、「真上にまでマンタが来てくれて、感動しました〜」と本当にラッキーな1日でした。

Blue Corner ブルーコーナー & ジャーマンチャネル German Channel

Fun Diving

Palau 赤道直下のマーメイド誕生!
夢見心地のダイバーズ・パラダイス、パラオの海でダイバーになろう!

Web-lue 2009. Summer



Fun Diving

Blue Hole ブルーホール & マリンレイク Marine Lake

翌日は天気も良く、太陽が出ていたので、ブルーコーナーに潜った後は、パラオ屈指の地形ポイント、ブルーホールへ。リーフトップに大きく口を開ける縦穴のエントリーホールから、ゆっくりと中へと潜行すると、太陽の光が徐々に薄れて、濃紺のブルーへと溶け込んでいく。光と暗闇が創り出す幻想的な海中風景に見とれてしまう。

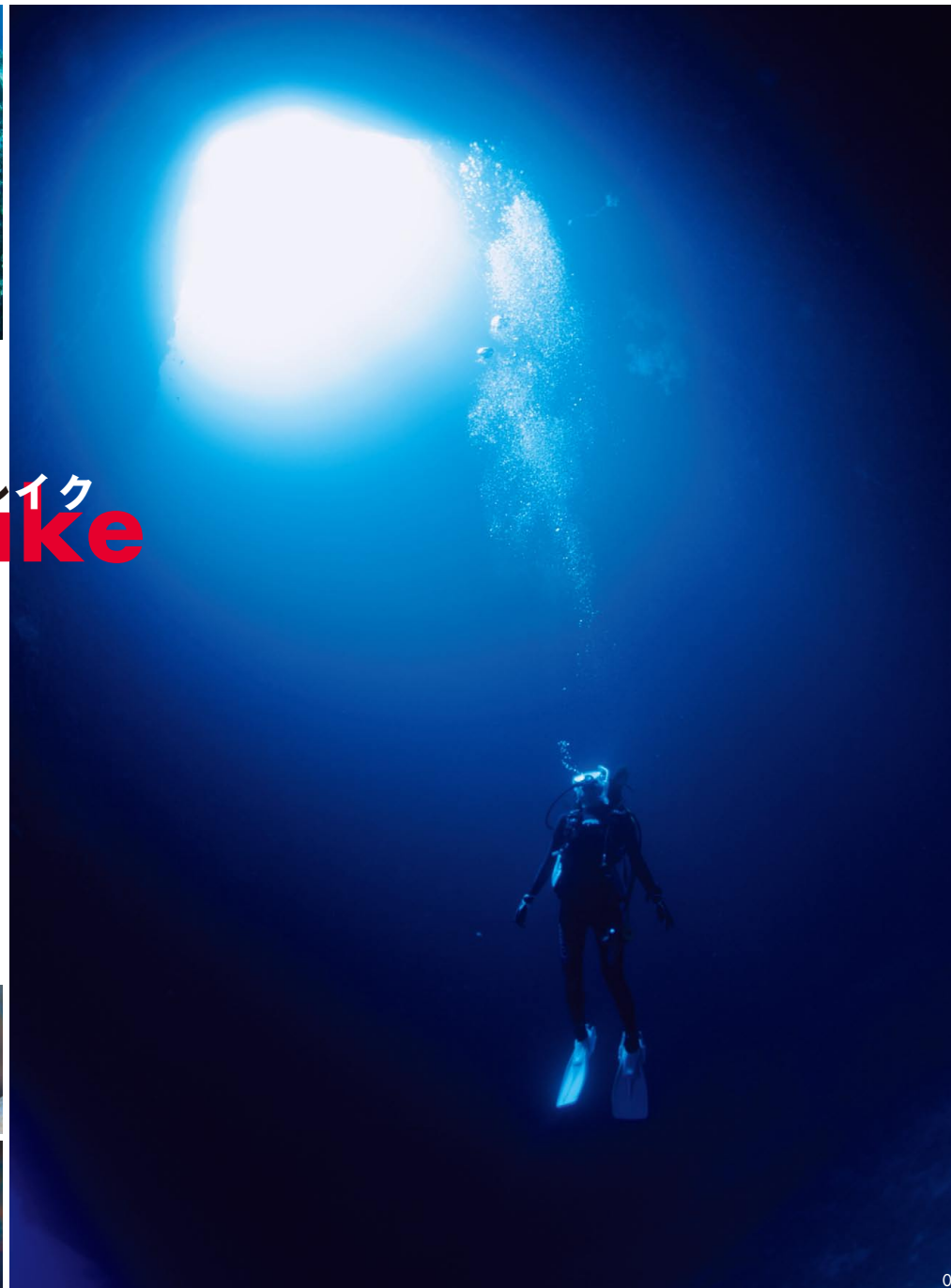
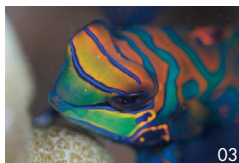
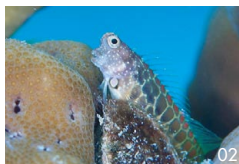
01/浅いリーフトップに大きく口を開けるブルーホールの入口

02/マリンレイクで見られるセグメンテッドブレニー。動きが滑稽

03/マリンレイク一番のアイドルはなんといっても、このニシキテグリ。サイケな体色が人気の秘密？

04/ホール入口の縦穴から差し込む光を仰ぎ見る。幻想的で美しい

05/マリンレイクの水面に映し出された、もう一つの世界



このブルーホールにも見るべき生物はいるのだけど、今はただ、この幻想的な空間で、浮遊間を楽しみたい。そう感じた万理ちゃんは、頭上から差し込む太陽の光に包まれて幸せそうにダイビングを楽しんでいた。

この日、3本目に向かったのは、ロックアイランドの中にある、マリンレイクと呼ばれる塩湖。島々に囲まれ、閉ざされた空間は、天然のヒーリングポイント。何度来ても心が浄化されていく気分になれる。

「エントリー口はディズニーのジャングルクルーズっぽくて、なんだかワクワクしてきます」と万理ちゃん。ここも、ブルーホール同様に、ただ、ぼ～っと潜っているだけで十分に楽しい。海中から上を見上げると、水面には、ヒーリングポイントを取り囲むように生い茂る島の緑が覆いかぶさり、その真中に青空と白い雲が見える。こんな風景、なかなか他では見れるものではないですよ。

マリンレイクには、内湾性の小さな生物たちが息づいている。その代表が、サイケデリックな模様のニシキテグリであったり、マンジュウイシモチやギンガハゼなどのかわいい魚たち。そなんアイドルフィッシュたちの生活をのんびりと観察することができるのも嬉しい。



Palau 赤道直下のマーメイド誕生！
夢見心地のダイバーズ・パラダイス、パラオの海でダイバーになろう！
Web-lue 2009. Summer

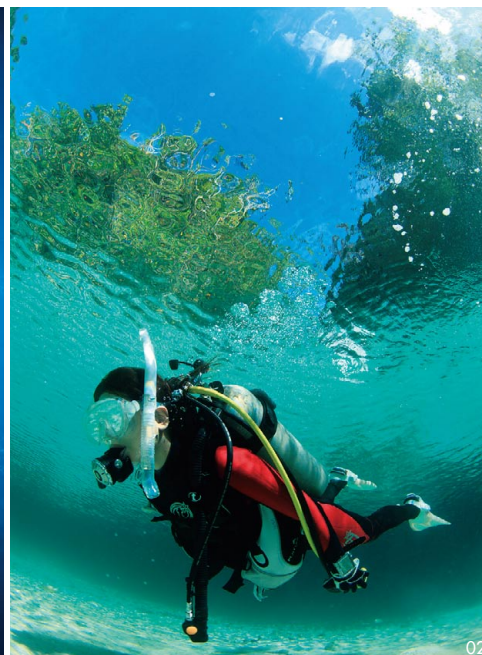
パラオに来たら「ブルーコーナーしか潜りたくない」というリクエストをするダイバーも少なくは無いくらいに、人気のブルーコーナー。しかし、パラオには、他にも特徴的で、感動的なポイントが沢山ある。

だから、できれば様々なパラオの海の表情を是非堪能してもらいたい。それが、デイドリーム・パラオの願いでもある。

今回、モデルの万理ちゃんは、他にニュードロップ、ビッグドロップなどのポイントにも潜りにでかけた。とは言うものの、やはりブルーコーナー初体験の印象は強烈だったようだ。彼女が受けた、パラオの印象を語ってもらうことにした。



01



02



03

01/ブルーコーナーでは、パラワンブルーに溶け込む

02/マリンレイクでは頭上にジャングルの緑を感じながらのダイビング

03/いつも頼りになる、デイドリームのスタッフたちが近くにいるから、ダイビングが楽しめました

Model 林万理、パラオ初ダイビング インプレッション impression



林 万理
Profile

2月28日生まれ。大学在学中よりモデルとして活動。その傍ら、ライター、カメラマンとしての執筆活動や撮影にも精を出す。2009年度のTUSA機材カタログのモデル、SUGOサーキットレースクイーンなどもつとめる。小型船舶操縦免許1級、アロマセラピー・アドバイザー資格を有するなど、多彩な才能を持つ。2007年、フィジーでの体験ダイビングをきっかけに水中世界に魅了される。以降、水中写真にも興味を持ち、自身でも撮影を始める。

*林万理のブログ <http://profile.ameba.jp/hayashi-mari/>

「パラオ、すごかったよ～！ダイビングってやっぱり楽しい！」って、帰国するなり色んな友達に、かなり一方的な電話をかけまくっちゃいました(笑)。でも本当にそれが率直な感想で、興奮が落ち着いた今でも、この上なくベストな表現だと思っています。

ダイビング本数32本、ダイビングのモデル経験2回、しかも初めてのパラオで「夢いっぱい」……以上に「不安がいっぱい」だったけど、実際に来てみたら、そんなネガティブな気分は一瞬でかき消されていました。約1週間のロケで、超晴天っていう日は数日だったけど、それでも晴れた日には、海や空の青さと緑の濃さ、自然の色の輪郭の濃さに驚かされたし、何といっても海の中！初日の1本目、初めてブルーコーナーに潜ったときは、初めて誰かに恋をした

ときのような感動で、世界が開けて見えた瞬間でした。憧れだったマンタにも逢えて、ただここではマンタは「特別」(珍しい)じゃないってことにもビックリして…。今回の撮影期間中で、なんと18本も潜れて、ダイビング自体も、ダイビングのモデルとしてのスキルも上達(!?)でき、最終日には50本の記念ダイブを迎えることができて、最高でした。ダイビング以外にも、ジェリーフィッシュレイクやミルクキーウェイなどの有名スポットでの撮影もあり、特にジェリーフィッシュレイクでは、数え切れないほどのクラゲに超癒されまくり！それから、今回お世話になったデイドリームのスタッフの方々はみんな明るく面白いキャラで、海に対してとても熱く、プラスαで楽しませて頂きました！特に、ガイドをしてくれた秋野さんは、一緒に潜ってすごい「安心感」を感じたし、

海のことやダイビングスキルを始め色々なことを教えてもらい、とても勉強になりました。祥子さん、慧子さん、スター、ゴードン、スピース、ソアイ、さやかさん、スタッフの皆さんが海に対して真剣で、優しくて、とても温かいものをもらいました。

あまりにも楽しかったので、最終日にはやっぱり少しセンチメンタルになっちゃったけど、「また来たいな」という想いが、「絶対にまた来よう」に変わっていて、なんだか妙に清々しい気分でした。ビギナーダイバーには贅沢だ、と言われるパラオの海。次回、再会できる時までには、酸いも甘いも経験したマニアックな(笑)ダイバーになって、この海をさらに深く楽しみたい、と思うのでした。

Palau 赤道直下のマーメイド誕生！
夢見心地のダイバーズ・パラダイス、パラオの海でダイバーになろう！
Web-lue 2009. Summer



Photo Specialty

カメラを持ってパラオに行こう!

デイドリームでは、ダイビングのライセンスを取得した後に、さまざまなスペシャルティコースを取得することもできる。今回写真撮影好きの万理ちゃんはデイドリームでフォトスペシャルティコースを取得することになった。

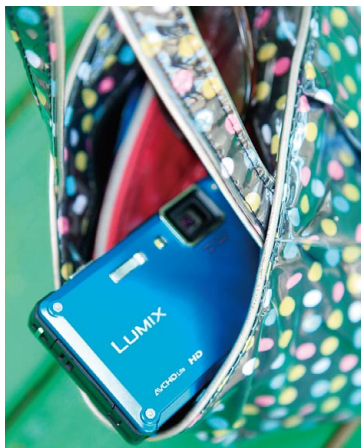
彼女のお気に入りのデジタルカメラは、Panasonic LUMIX DMC-FT1。タフ&3m防水モデルだから、ビーチや浅い海でのスノーケリングでは、防水マリンケースに入れずに、撮影を楽しめるし、ダイビングでは、専用の防水マリンケースに入れて、ダイビングを楽しむことができた。マリンケースは薄くて、BCのポケットにもすっぽり入るサイズで、持ちやすい。

「限定色の“スプラッシュブルー”は、青い海と空にぴったり! とにかくボディの色が可愛くて、一目ぼれしちゃいま

した。他にも、ビタミンカラーの“サンライズオレンジ”もすごくきれいな色で、買うとなったら相当悩んじゃいますね。しかも、3メートルまでなら水中OKなのに、防水とは思えないくらいスタイリッシュ。モニターも大きかったので、スノーケリングのときに被写体を捉えやすかったです。動画は、HD画質なので、こんなにコンパクトなのに、綺麗な映像も楽しめるし、ビーチはもちろん、いつもバッグの中に入れて持ち運びたいカメラです♪」と万理ちゃん。

パラオで気に入ったシーンや瞬間を撮りまくって、皆にも自分の記念写真を撮ってもらって、陸でも海でも大活躍。

彼女や、デイドリームスタッフたちがLUMIXシリーズを使って撮影したスナップ写真を、ここで一気に紹介しちゃいます。



無造作にバッグに入れておいても、タフ&防水だから安心

01/ボート上ではスタッフの記念写真を撮りまくる!

02/スノーケリングでサンゴの写真を撮影

03/美しい景色ばかりだから、いつもカメラが手放せないそんなとき、防水のFT-1が威力を発揮してくれました

04/念願のマントラも、しっかり撮影しちゃいました

05/青い空と海、それに白い雲も絵になるな〜

06/スプラッシュブルーのボディカラーはお気に入り

Palau 赤道直下のマーメイド誕生!

夢見心地のダイバーズ・パラダイス、パラオの海でダイバーになろう!

Web-lue 2009. Summer

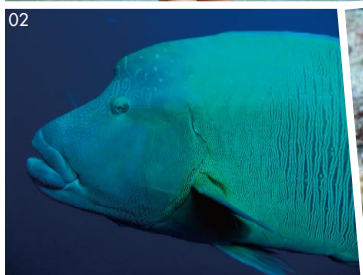
Information Link
<http://panasonic.jp/dc/>

関連情報HPへ



01

01/ お気に入りのカメラ、FT-1を持って記念写真
 02/ ほら、ナポレオンもこんなに綺麗に撮影しちゃった
 03/ マクロ撮影だって、意外にいけるかも
 04/ バラクダの群れも、こんな風にかっこよく撮影できるよ



02



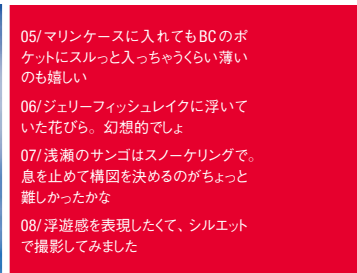
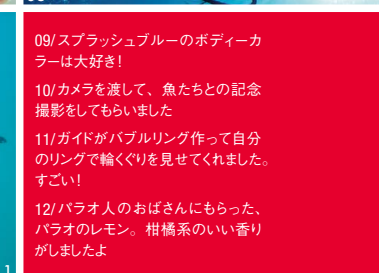
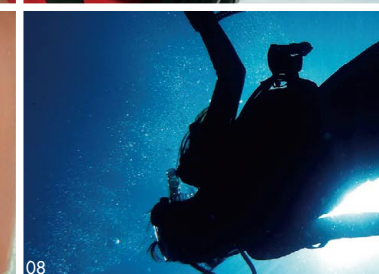
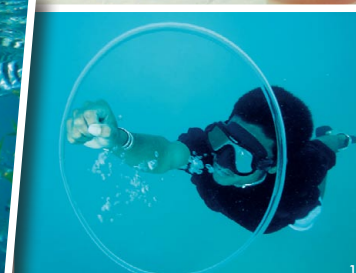
03



04



07



05

05/ マリンケースに入れてもBCのポケットにスルッと入っちゃうくらい薄いのも嬉しい
 06/ ジェリーフィッシュレイクに浮いていた花びら。幻想的でしょ
 07/ 浅瀬のサンゴはスノーケリングで。息を止めて構図を決めるのがちょっと難しかったかな
 08/ 浮遊感を表現したくて、シルエットで撮影してみました

06



12

LUMIXシリーズで
 たくさん撮っちゃいました

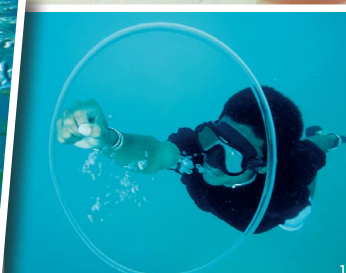
Photo Specialty



09



10



11

09/ スプラッシュブルーのボディカラーは大好き!
 10/ カメラを渡して、魚たちとの記念撮影してもらいました
 11/ ガイドがバブルリング作って自分のリングで輪くぐりを見せてくれました。すごい!
 12/ パラオ人のおばさんにももらった、パラオのレモン。柑橘系のいい香りがしましたよ

Palau 赤道直下のマーメイド誕生!
 夢見心地のダイバーズ・パラダイス、パラオの海でダイバーになろう!
 Web-lue 2009. Summer

Information Link <http://panasonic.jp/dc/> 関連情報HPへ

- 01/ やっと空が白み始めた時間帯に、出発して、ダイビングを楽しむ。朝焼けも見て得した気分
- 02/ 潜るポイントは、ブルーコーナーなど
- 03/ 水面に雲が写り込む



Sunrise Diving

サンライズダイビング & モーニングダイブ

ラストダイブは、18時間以上フライト時間まではインターバルを取らなくては行けない。パラオでの最終日は、フライトの問題（夜中のフライトが多い）から、かなり早朝に出て1本だけダイビングをするしか方法が無い。

そのため、デイドリームでは、早朝ダイビング1本+帰路にミルキーウェイやジェリーフィッシュレイクなど、ロックアイランドにある観光スポットに立ち寄り、サンライズダイビングのプログラムを行っている。

早朝、まだ日が昇り始めた時間帯に、ボートでロックアイランドを移動するのは、とても神秘的な気分だ。潜るポイントは、ブルーコーナーなどゲメリスエリアで1本。朝まだ海の中が明るくなる前にエントリーするので、普段では見られない変わった生態系を見ることもできて面白い。

*

そして、帰路には、神秘的な海の色をたたえるミルキーウェイで白泥パックを楽しんだり、毒性がほとんどなくなったクラゲが10数万匹も生息していると言われるジェリーフィッ

シュレイクへの観光を楽しむというもの。

ミルキーウェイの白泥パック。主成分は微細化されたサンゴの粉でできていて、それが海底に沈殿している。古くから「塗るだけで白くなる美肌の泥」とか「美肌を作る伝説の泥」と呼ばれ、肌の古い角質やクスマを取り除き美白効果があるとか。まるでソフトクリームのような肌触り？で、日本でも実際に化粧品としても販売されているため、女性のダイバーからは人気大。今回デイドリームのスタッフと一緒に泥パックを楽しんだ万理ちゃん。美容ライターの肩書きも持っている彼女は、来る前からこのミルキーウェイに興味があったそうだ。

*

そして、もう一つのジェリーフィッシュレイクは、完全に外洋から遮断された塩湖に、クラゲたちが生息していて、毒性が弱いのでその中に泳いで行くことができる。島の中を10分ほどトレッキングしながら湖に。

エントリーポイントにはほとんどクラゲが見当たらないけど、

ど、彼はちょっと危ない(?) 感じの男で、かなりこのジェリーフィッシュレイクが気に入って「き、気持ちいい〜……。俺、ここに住んでもいいかも」なんてかなりやばそうな瞳しながら言ったのを思い出した。

*

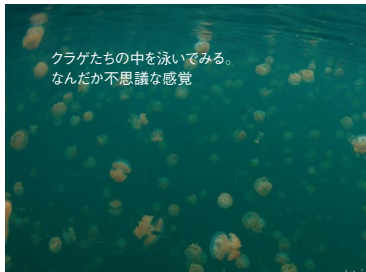
サンライズダイビングは、もともと最終日も潜って楽しめるようにと、企画したプログラムだけど、いつでもロクエストがあり、人数が揃えば催行可能だ。この他にも、モーニングダイブというプログラムもある。モーニングプログラムは、ショートドロップオフ、マラカルチャネル、ヘブンなど近場のポイントを潜って一度ショップに戻り、通常のデイトリップスケジュールに合流するというもの。最高1日4本のダイビングが楽しめるというわけだ。

湖の真ん中の方に泳いで行くに従って、徐々にクラゲの数が増えてくる。太陽の移動に合わせて、クラゲたちも日方を移動していくというので、ピークのエリアを見つければ、かなりのクラゲたちが集まるエリアで泳ぐことができる。

写真を撮影する僕としては、何度来ても面白い場所。特にモデルの子がいるときなどは、モデル絡みで撮影ができるから、何度来てもいいかなって思ってしまう。以前ファッション系のカメラマンの人と来たことがあるんだ

Palau 赤道直下のマーメイド誕生！
夢見心地のダイバーズ・パラダイス、パラオの海でダイバーになろう！

Web-lue 2009. Summer



クラゲたちの中を泳いでみる。
なんだか不思議な感覚



01/泥バックしたら、ボートから一斉に
飛び込んで、洗いながしま〜す



Sunrise Diving

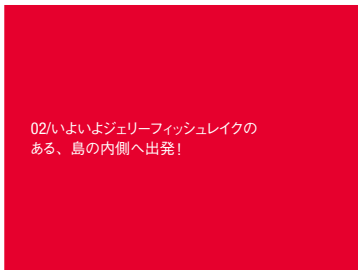
サンライズダイビング



02



02/いよいよジェリーフィッシュレイクの
ある、島の内側へ出発!



ミルクウェイの海水の色は、本当に
ミルクが混ざったみたいな色してる



Palau 赤道直下のマーメイド誕生!

夢見心地のダイバーズ・パラダイス、パラオの海でダイバーになろう!

Web-lue 2009. Summer

Information Link <http://daydream.to/palau/> 関連情報HPへ



ジェリーフィッシュレイクで
幻想の世界へ

Sunrise Diving

ジェリーフィッシュたちに囲まれているのだけど、
なんだかふわふわと舞う花びらの中にいるみたいな不思議な気持ち

Palau 赤道直下のマーメイド誕生！
夢見心地のダイバーズ・パラダイス、パラオの海でダイバーになろう！

Web-lue 2009. Summer

Information Link <http://daydream.to/palau/> 関連情報HPへ



01



02



04



05



03



06

- 01/これがデイドリームパラオのオフィス。ボートは目の前から出発
- 02/サプライズで50本記念のお祝いを、してくれたスタッフたち
- 03/いつも優しい、パラオ人スタッフ
- 04/優しくて頼りになるデイドリームのスタッフが出迎えてくれる
- 05/取材チームでタンクを持って記念撮影
- 06/デイドリームのスタッフは、写真撮影が好きなスタッフが多い

パラオのダイビングサービスの中でも、特に新しいポイントリサーチなどに力を入れている。他のサービスがなかなか潜らない南のペリリュエに季節限定のペリリュエステーションをオープン。今までは遠い存在だったペリリュエの海を徹底的にリサーチして、一気に人気ポイントに変貌させたり、北のカヤンゲル環礁へのスペシャルトリップを定期的で開催するなど、とにかくパラオの海のバイオニア的存在。最近宮古島からカタマランのヨットを運んできて、クルーズトリップなども企画している。

パラオ、ペリリュエ、グアム、サイパンに姉妹店を持ち、西表と石垣島にあるうなりぎきともパートナーシップを組んでいるために、リピータになると、様々なディステーションでのダイビングを楽しむことができる。コロールのサービスは、マラカル地区にあり、スピードボート2隻、大型クルーザー1隻を所有。

日本人ガイド、パラオ人ガイドが平等な立場でオペレーションを行っていて、日本語の上手なパラオ人スタッフが多いのも特徴。

Shop デイドリーム・パラオ information

今回のロケでは、デイドリームパラオのTシャツをプレゼントとして受け取って頂きました。ご希望の方は、お問い合わせフォームから、デイドリームパラオのTシャツ希望と明記の上、ご住所、お名前、電話番号など記載して、メールしてください。当選は、発送を持ってかえさせていただきます。

プレゼント
Present



Palau 赤道直下のマーメイド誕生！
夢見心地のダイバーズ・パラダイス、パラオの海でダイバーになろう！

Web-lue 2009. Summer

Information Link
<http://daydream.to/palau/> 関連情報HPへ